

令和7年度 事業別行政経営計画書

所属名	会計室	予算科目	—
事業名	会計事務、公金運用事務、備品・消耗品管理事務		

■基礎情報

目的	適正な公金の出納、管理及び物品の出納事務を行うことを目的とする。		
事務内容	・ 公金の出納 ・ 公金の管理・運用 ・ 各種出納調書の審査 ・ 在庫消耗品（事務用品等）の出納 ・ 備品の異動等の管理		
現在における経過又は課題	①債券及び大口定期による確実で有益な公金運用。 ②令和7年9月の標準化に伴い、口座振替納付、コンビニ納付について、収納データの財務会計への取込みが出来なくなった為、契約を結ぶ必要が生じた。 ③各課の使用頻度に応じた適切な消耗品の管理と提供。		
令和7年度の目標又は改善策	①公金の入出金や各種基金の積立及び取崩しの計画等を把握し、歳計現金の減少する時期を考慮した預入期間で一括運用を行い、債券、定期預金を活用し、確実で有益な公金運用を図る。 ②契約を締結する会社及び役場内関係課と連携し、口座振替、コンビニのチャネルごとの収納データを財務会計システムに取込む方法を確立し運用を開始する。 ③各課への消耗品の提供数、種類をまとめた消耗品集計シートに基づき、各課の使用頻度に応じて適切に管理して提供する。		

■第7次大口町総合計画に定める事項

総合計画の 体系	基本目標	第 6 章	持続可能な地域経営					
	基本政策	第 2 節	行財政経営					
成果指標								
	H26実績値	R1実績値	R3実績値	R4実績値	R5実績値	R6実績値	R7実績値	R7目標値

■3年間の目標

目標	確実・有益な公金運用を図る。総合収納システムの廃止に向けた準備。手数料等支出の抑制。					
項 目（単位）		R5実績	R6実績	R7目標	R8目標	R9目標

■次年度以降の予定

確実・有益な公金運用を図る。総合収納システムの廃止に向けた準備（令和８年～９年度）。

■作業工程（当該年度）

月	作 業 内 容
通年	①公金運用 債券、大口定期を活用し、確実に有益な公金運用を図る。
4 月～	②総合収納 契約会社及び役場内関係課と連携し、財務会計システムへの収納データの取込み方法を確立し運用する。
通年	③消耗品の提供 消耗品集計シートに基づく適切な消耗品の管理と提供。

■目標又は改善策に対する取組内容

①公金の入出金や各種基金の積立及び取崩しの計画等を把握し、歳計現金の減少する時期を考慮した預入期間で一括運用を行い、債券、定期預金による確実で有益な公金運用を図った。また、令和7年7月に公金管理基準を改正し、管理する口座を決済用預金から利息の付く普通預金へ変更した。

②口座振替納付については、令和6年度中に業者選定ができなかったため、令和7年度当初より、電算部門と連携しながら業者を選定し、8月に契約を締結した。令和8年2月分(3月2日振替分)の口座振替から新たな業者での運用開始を目指し、業者と調整を重ね、令和8年1月、2月に各金融機関とのテストを実施した。

また、令和10年3月末で総合収納システムが廃止となる状況を見据え、標準化後に発行された納付書を使用したコンビニ収納データと新会社による口座振替収納データについては、総合収納システムを介さず財務会計へ取り込むために、データ形式を変換するシステムを利用する運用に切り替えた。

③各課への消耗品の提供数、種類をまとめた消耗品集計シートに基づき、各課の使用頻度に応じて適切に管理し、消耗品を提供した。

■ 評価

①運用益

大口定期 R6年度 1,592,079円 R7年度 9,760,936円 8,168,857円
の増額

債券	R6年度 2,017,500円	R7年度 2,736,000円	718,500円の増
額			

普通預金（令和7年度から） R7年度 1,211,148円

※大口定期の運用益増額の要因は、金利の上昇による。

参考：預入額 5億円 預入期間 10か月

【令和6年度】 利率 0.052% 利息 217,260円

【令和7年度】 利率 0.25% 利息 1,041,095円

②口座振替納付は、令和8年2月分（3月2日振替分）より、新たな業者による振替を開始した。

総合収納システムを介さないコンビニ及び口座振替収納データの財務会計システムへの取込みは、処理手順は増えたものの、新たに導入した変換システムを使用することで、今までどおり正確に財務会計システムへ取込みができる環境を整備することができた。

令和8年度は、残る3ジャンル（納付書、共通納税、地方税納入サービス）の収納データについて、確実な入金処理ができるよう準備を進めていく。

③消耗品集計シートに基づき、過去の払い出し記録等から各課の需要を見定め、適切に在庫管理を行い各課へ提供した。